

コーディネーター通信



よろしくお願ひします。

新学期が始まって、一週間が過ぎました。学校から帰ってくるお子さんの様子はいかがでしょう。新しい教室や先生に少しずつ慣れて、学校生活を楽しんでもらいたと思います。今年度もコーディネーター通信を発行することになりました。学校生活、地域での生活が充実したものになるようお手伝いをしていきたいと思います。不安なことや困っていることがありましたら、担任を通して、または直接お電話で御相談ください。今年度の特別支援教育コーディネーターは長橋、安住、古京（兼任小学部6年担任）です。声をかけてください。

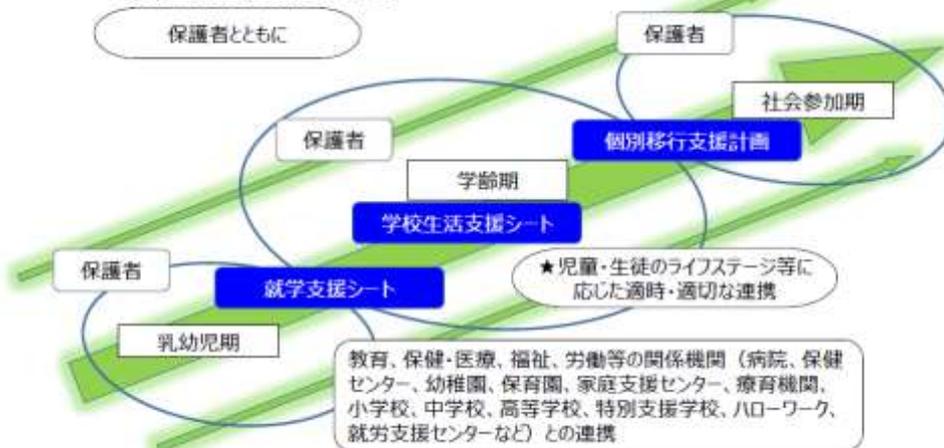
通信の初回は学校生活支援シートについてお伝えします。

学校生活支援シートとは

『学校生活支援シート』は保護者の方が、お子さんの様子やかかわりをもつ関係機関について記入し、学校と相談した支援の目標などを記入されたものです。保護者や学校はもちろん、お子さんをとりまく教育・福祉・医療・労働の関係機関が連携しながら、地域生活の充実に向けて情報を共有し、継続的な支援を行うときの大切な資料となります。

お子さんの成長を、横のつながりを重視するとともに、縦のつながりも一本につないでいく一貫性のある支援を目指して、保護者参画による引き継ぎも充実させていきたいと考えています。本校では昨年度より3年に一度の作成としました。3年先の姿をイメージしながら支援の目標や手だてを立てることで、長期的な見通しをもって継続的な支援を行うことができます。また、このシートを活用していくことで、放課後等デイサービスなど、関わっている方と支援の目標や手だてを共通にしていくこと等、本人にとって過ごしやすい環境を整えていくことが意識できますし、会議の記録をつけることで、支援の変化を把握できて成長の記録にもなると考えています。シート2「支援機関の支援」(裏面参照)に記入されるお子さんにつながる関係機関が、成長とともに増えていくといいですね。例えば短期入所（ショートステイ）や、中学部以上であれば余暇支援など、ぜひチャレンジしていきましょう。分からないことがあればいつでもお声かけください。

「学校生活支援シート」のイメージ ～一貫性のある支援の充実～



本校の**学校生活支援シート**は



表紙 (ピンク)

裏表紙

シート1

シート2

会議記録

となっています。

裏表紙には、年間予定が記載されています。

シート1、2には、保護者の方がアンケートに記載した内容が記載されています。3 支援の目標、4 学校の指導・支援はお子さんの様子より担任が作成し、4月に保護者の方と確認したものです。3年間の目標となっています。

会議記録には、関係機関との支援会議や、学校で支援会議を行った場合にも記載します。支援の必要な部分の変化や支援の経過がわかります。会議記録が不足した場合は担任に伝えてもらってください。

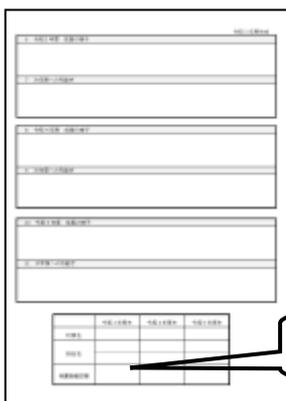
★4月の個人面談(家庭訪問)でシートの記載内容を担任と確認します。5月以降に関係機関や医療機関に追加や変更があった場合には、保護者が赤で訂正します。変更事項については担任に連絡帳または電話でお知らせください。

学校生活支援ファイルとは

★オレンジ色のファイルです。(済美養護学校より入学された方は済美養護学校で作成されたファイルを継続して御使用ください。)

★今年度使用しているシートと以前まで作成し使用していたシートを保存します。学齢期に作成された学校生活支援シートを保存していくことで支援内容の変化や必要な支援の変化がわかるようになります。大切に保管してください。

★年度末には 6 成長の記録 7 次年度への引継ぎ をお渡します。 **保護者確認欄にサインをして、学校生活支援ファイルに保存してください。**



保護者サイン欄

